

人工肩関節置換術を受けられる患者さんへ

項目	月日	入院日	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目 月 日～退院まで	退院後からの注意事項
達成目標		<ul style="list-style-type: none"> 手術に向けて体と心の準備ができる。 手術後の状態について理解でき不明な点は医療者に質問理解できる。 発熱がない。 手術に必要な物品の準備ができる。 		<ul style="list-style-type: none"> 手術に向けて体と心の準備ができる。 食べたり飲んだり出来ないことが守れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ベッド上安静を守ることができる。 痛みや吐き気がある際は医療者に伝えることができる。 ウルトラシングを装着し、良肢位を保つことができる。 神経麻痺がない。 	<ul style="list-style-type: none"> ドレーンが抜けて離床ができる。 ベッド上安静を守ることができる。 痛みや吐き気がある際は医療者に伝えることができる。 肩外転装具を装着し、良肢位を保つことができる。 神経麻痺がない。 	<ul style="list-style-type: none"> 退院に向けて日常生活の注意点が言える。 良肢位・禁忌肢位が言える。 服の着脱や装具の装着が家族と共にできる。 リハビリテーションに参加できる。 疼痛がコントロールできている。 	<ul style="list-style-type: none"> 退院後異常があると早め、早めに連絡し受診する事ができる。 	
治療・薬剤 (点滴・内服) ・処置 ・リハビリ		<ul style="list-style-type: none"> 現在内服しているお薬は医師の指示に従ってください。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後しばらくは内服薬は看護師が配ります。 	<ul style="list-style-type: none"> 指示された薬のみ内服します。 1番目の方は8時頃に手術室へ行きます。 2番目以降の方は、病棟で点滴を行い、連絡が来てから手術室へ行きます。 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴、ドレーンがあります。 必要時輸血をします。 心電図モニターと肺塞栓症予防のために足にフットポンプをつけます。 肩外転装具を装着します。 手術後は肩を冷やす機械を着けます。 	<ul style="list-style-type: none"> 今まで飲んでいた薬を再開します。 新たに鎮痛剤の内服が開始となります。 内服薬の自己管理が出来るまで看護師が配ります。 抗生物質の点滴があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 抗生物質の点滴があります。 傷の消毒を行い、ドレーンを抜きます。 リハビリテーションが始まります。 リハビリテーション室は2階にあり、時間は朝に看護師が伝えます。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後11日～14日の間に傷を確認し抜糸を行います。 肩外転装具は看護師と一緒に外します。 リハビリテーションを頑張しましょう。 	<p><退院後の生活について></p> <p>【肩の安静を守る】</p> <p>医師の指示通り、肩外転装具をつけて生活します。原則、医師の指示があるまでは装具を外せません。着替えたり、シャワー時などは、介助者に介助してもらいながら良肢位を保ちましょう。</p> <p>手術した腕をついたり、手術した腕で重たいものを持つたりすることは避けましょう。</p> <p>【感染予防について】</p> <p>手術した傷の異変や発熱が持続するなど、異常を感じた場合はすぐに医療機関を受診してください。</p> <p>【外来受診とリハビリテーションについて】</p> <p>定期的な外来受診や、リハビリテーションを継続してください。</p> <p>【内服について】</p> <p>退院後も続く内服薬がある場合は継続して内服します。</p> <p>退院後初回再診日まで不明な点、不安な事がありましたら下記連絡先に電話してください。</p>
検査		<ul style="list-style-type: none"> 昼食の前に採血があります。 心電図、肺機能、レントゲンがあります。 尿検査がある方は尿コップを渡します。14時までに提出してください。 	<ul style="list-style-type: none"> 必要な検査がある場合のみ行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 特にありません。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後に採血があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝食前に採血があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて採血やレントゲン撮影を行います。 		
活動・安静度		<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。 転倒予防のため必ず履のある靴を履きましょう。 			<ul style="list-style-type: none"> ベッド上安静になります。 ドレーン抜き防止のために看護師がベッドの操作を行いますので、ナースコールでお知らせください。 1人で体の向きを変えることはできません。ナースコールでお知らせください。 	<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示で歩行を開始します。それまではベッド上安静です。 ドレーンが入っている間はドレーンが抜けないように気を付けてください。 常に肩外転装具を装着してください。 			<p>◎平日8時～16時 整形外科外来 (0985)85-9885 ◎時間外、土、日、祝日 2階東病棟 (0985)85-1743</p>
食事		<ul style="list-style-type: none"> 昼食よりお部屋に配膳します。 	<ul style="list-style-type: none"> 絶飲絶食の時間は麻酔科医師の診察後にお知らせします。 	<ul style="list-style-type: none"> 麻酔科医師の指定された時間まで水分(水・お茶のみ)を摂ることができます。絶飲絶食の時間をお守りください。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術当日は絶食になります。飲水は看護師の指示に従ってください。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術前と同様の食事が始まります。 			
清潔		<ul style="list-style-type: none"> シャワーに入ってください。介助が必要な方は看護師が介助します。 必要な部位の剃毛を行います。 手足の爪切りを行います。 化粧やマニキュアはとって下さい。 		<ul style="list-style-type: none"> シャワーや体拭きはできません。 	<ul style="list-style-type: none"> 看護師が体拭きを行います。 医師の許可が出るまでシャワーには入れません。 洗髪や足を洗うことは患者さんと話し合いながら計画を立てていきます。 	<ul style="list-style-type: none"> 傷の抜糸が終わわり、医師が確認した後にシャワーの許可が出ます。 シャワーの許可が出たら、看護師がシャワーの介助をします。 			
排泄		<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。 		<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。 	<ul style="list-style-type: none"> 尿の管は入れたままです。 便意がある時は看護師にお知らせください。ベッド上安静のため、オムツや便器を使用しての排泄になります。 	<ul style="list-style-type: none"> 尿の管を抜きます。 排尿と排便はトイレで行う事ができます。 			
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導		<ul style="list-style-type: none"> 病棟クラーク(事務職員)が病棟の案内を行います。 クリニックバスに沿って手術前オリエンテーションを行います。 マニキュアは落としてください。 主治医から手術説明、麻酔科医から麻酔の説明があります。手術に必要な以下の同意書を記入し、看護師に提出してください。 手術説明同意書 麻酔同意書 輸血同意書 特定製剤由来同意書 リハビリ同意書 【ご家族の方へ】 病室へ入室の際は、部屋の前で手指消毒をお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術前オリエンテーションを行います。 深呼吸の訓練をしましょう。 タバコを吸ってはいけません。 マニキュアは落としてください。 術後は、病室が変わりますので部屋移動について看護師が説明します。 	<ul style="list-style-type: none"> 化粧はしてはいけません。 指輪、義歯、コンタクトレンズ、時計、ピアス等の貴金属類や装飾を外してください。 手術衣に着替えて肺塞栓症予防のための弾性ストッキングを履きます。 トイレを済ませストレッチャーに乗り、3階の手術室へ移動します。 ご家族は、手術室入室前までには直接病室へお越しください。 	<ul style="list-style-type: none"> 手の痺れや感覚が鈍い時は看護師にお知らせください。 手術後は主治医より家族に説明があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 良肢位が守れるように説明します。 	<ul style="list-style-type: none"> 歩行が可能となったら、主治医の指示のもと弾性ストッキングを脱ぐことができます。 医療保険等の診断書が必要な場合は、1階診断書窓口で手続きを行なってください。尚、書類作成には約2週間かかります。 【退院日】 病棟クラーク(事務職員)が会計票、看護師が預っている内服薬を病室までお持ちします。病室でお待ちください。 	 <p style="text-align: center; color: red; font-weight: bold;">おかげさまで おめでとう</p>	
手術の準備物品		<ul style="list-style-type: none"> 手術前日までに以下の物品を準備してください。自宅で手足の爪切りをしてきてください。 1着帯1枚、スプレーやフオーク、前開きの衣服、柄つづラン 術後シャワー用にペットボトルが必要になります。2Lの四角の固いペットボトルを準備してください。 手術当日より、病衣借用が必要となります(1日80円)ので、専用の申し込み用紙に記入し入院総合案内受付に提出してください。病衣を使用しなくなった場合、使用中止の手続きが必要ですので看護師へ申し出てください。 手術後はリハビリテーションが始まりますので、履き慣れた靴や動きやすいスポンを準備してください。 							

この経過表は入院から退院までのおおよその経過をお知らせするものです。

注:イラストはMPCのイラスト集より転載